



Embassy of Ukraine
in Japan

駐日ウクライナ特命全権大使
セルギー・コルスンスキー

ウクライナの情勢が依然として厳しい中、昨年、一昨年の夢キャンドルナイトにおける皆様のご支援に、心より感謝申し上げます。

夢キャンドルナイトの開催を通じて、地域の子どもの夢が叶い、そしてウクライナの子ども達が自由に夢を持てる日が訪れることを心から願っております。

夢キャンドルナイトの成功を心からお祈り申し上げますとともに、今後とも皆様の変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます



夢キャンドルナイト 2024 に寄せて

茨城県
知事 大井川 和彦

このたび、「夢キャンドルナイト 2024」が盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

また、キャンドルナイトの活動にこれまで精力的に取り組まれてきた井上理事長、柴実行委員長をはじめ、趣旨に賛同し、参加されている多くの団体や地域の皆様の熱意とご尽力に、深く敬意を表する次第です。

さて、近年、地球温暖化の影響と思われる大規模な災害が各地に広がっており、今年 9 月には被災地能登半島を記録的大雨が襲ったことで、再び大変な被害が発生しております。その被害の様子を報じる報道を目にしない日はなく、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、地球温暖化対策の推進がますます急がれることを改めて感じております。

地球温暖化の進行を防ぐためには、日常生活が地球温暖化と密接に関係していることを私たち一人ひとりが認識し、環境に配慮した行動を、できることから実践していくことが大変重要です。

このため、県におきましては、年間を通じて環境に配慮したライフスタイルを実践する県民運動「いばらきエコスタイル」を展開し、家庭や職場などの身近なところで取り組んでいただける省エネ対策の紹介や、その取組効果の見える化、各家庭に合わせた取組のアドバイスなどにより、地球温暖化対策の取組を推進しているところです。

こうした中、地域が一体となって地球温暖化問題を認識する機会となるとともに、世界の平和を願い、子どもたちの未来の夢を応援する本イベントが開催されますことは、大変意義深いことと考えております。

結びに、「夢キャンドルナイト 2024」のご成功と、参加される皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念し、挨拶いたします。



夢キャンドルナイト 2024 に寄せて

下妻市
市長 菊池 博

「夢キャンドルナイト 2024」が、多くの皆さまのご尽力のもと、盛大に開催ができますことを、心からお祝い申し上げます。

実行委員会の皆さまをはじめ、市民の皆さま、各団体の皆さまにおかれましては、本事業の開催に加え、日頃より地球温暖化対策をはじめとした環境政策に温かいご支援・ご協力を賜りまして、この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

本事業は、地域の皆さまが心をつにし、未来の子どもたちに向けて、地球温暖化防止を図るための事業として開催されるとともに、「世界の平和を願うこと」、「災害で困っている人を助けること」を目的に加えて、ウクライナの子どもたちへの支援も行われております。夢キャンドルに込められた思いが、たくさんの方に希望を与えていると確信しております。

さて、本市におきましては、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「下妻市ゼロカーボンシティ」宣言を表明し、脱炭素社会の実現に向けた省エネや再生可能エネルギーの利用促進、循環型社会の構築を推進してところであります。

こうした中、地球温暖化問題について更なる理解を深める場として、「夢キャンドルナイト 2024」が開催されますことは、大変意義深いことと考えております。キャンドルに灯される幻想的な明かりの中、地球温暖化問題をはじめ、子どもたちの夢の応援など、皆さまがそれぞれに考える機会になればと期待しております。

結びに、「夢キャンドルナイト 2024」に参加される皆さまの益々のご活躍をご祈念申し上げます。



夢キャンドルナイト 2024 に寄せて

常総市
市長 神達岳志

「夢キャンドルナイト 2024」が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

実行委員会の皆さまをはじめ、賛同されました企業、団体、地域の皆さまが、「50年後の子ども達へ」のテーマのもと、長年にわたり地球温暖化に係る理解の向上や危機意識を醸成する活動に取り組まれていることに深く敬意を表します。

地球温暖化問題は世界規模での対応が求められている地球上に生きるすべての生き物にとって避けることのできない喫緊の課題です。近年は全国各地で集中豪雨や台風等による自然災害が頻繁に発生し激甚化が顕著となっております。

当市におきましては、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言し、その実現に向けた取り組みを推進しているところであります。

こうした中、「夢キャンドルナイト 2024」は、子どもたちが描いた夢キャンドルに火を灯し、地域全体で地球温暖化問題について考え、子どもたちの夢を将来に繋げるための大変有意義な機会であると確信しております。

結びに、苦難に直面しているウクライナの人々の平穏な生活が一日も早く戻るよう心から世界平和を願うとともに、貴会の益々のご発展を祈念いたします。



夢キャンドルナイト 2024 に寄せて

八千代町
町長 野村 勇

「夢キャンドルナイト 2024」が、たくさんの皆様の参加のもと、盛大に開催されますこと、心からお慶び申し上げます。

子どもたちの夢やそのまた次の子どもたちの夢を継続して支援していくためにはどうしたらよいかを考え、持続可能な活動組織を立ち上げるなど、主催者の皆様の絶え間ないご努力に対し、また、その趣旨に賛同し、ご協力いただいている企業、団体、市民・町民の皆様に対しまして、深く敬意を表す次第であります。

近年、世界各地で地球温暖化が原因と考えられる自然災害が多発化・激甚化し、人々の生活のみならず、自然環境や生態系にも大きな影響を及ぼす極めて深刻な状況となっています。

八千代町では、豊かな自然環境と町民が快適で安心して生活できる環境、そして、基幹産業である農業を次世代に引き継ぐために、2050年二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言し、温暖化対策に取り組んでいるところであります。

今回の「夢キャンドルナイト 2024」は、将来を託す子どもたちに明るい地球の未来を創り出すことを願い、地球温暖化について更なる理解を深め、考える機会を提供するものと確信しております。

結びに、切に世界の平和を願いますとともに、貴会のさらなるご発展を祈念いたします。



夢キャンドルナイト 2024 に寄せて

衆議院議員
永岡 桂子

「夢キャンドルナイト 2024」の開催おめでとうございます。

「50年後の子供たちへ」をテーマとし「地球温暖化問題を考える機会の提供」「子ども達の未来の夢の応援」を目的に開催されます夢キャンドルナイト、関係者の皆様方のご尽力に敬意を表します。

下妻市・八千代町・常総市の子ども達が描いた《将来の夢》にあかりが灯され素敵な一夜が展開されることでしょう。参加者の皆様の素晴らしい思い出となることを心からご祈念申し上げます。



夢キャンドルナイト 2024 に寄せて

衆議院議員
中村 勇太

2022に再開された「夢キャンドルナイト」は創設時の目的である地球温暖化問題を考え、子供たちの未来の夢を応援することに加え世界平和を願うこと、そして災害に困っている人を助けることを目的に活動し、ウクライナの子供たち支援を行ってきたことに敬意を表すと共に活動の意義を強く感じております。

その子供たちの将来を考える際に先行きの見えない現状を見たときに心苦しさを感じます。今まさに、夢キャンドルナイトの必要性和目的の大切さを強く考えさせられます。

下妻市、八千代町、そして常総市の子供たちに加えその輪が県内全域に広がり、その啓発イベントが全国ベースで行われることをご期待いたします。

これからの活動が、協議会理事長並びに実行委員長をはじめとする関係各位の皆様のご努力により大きく花開く事を願うとともに、皆様のご健勝ご活躍をご祈念申し上げます。



夢キャンドルナイト 2024 に寄せて

衆議院議員

田所 嘉徳

夢キャンドルナイト 2024 のご開催、誠におめでとうございます。

気候変動により自然災害が頻発・激甚化している中で、地球温暖化問題を考える機会を作り、子ども達の未来の夢を応援するという本イベントの趣旨は誠に素晴らしいものです。

今年も昨年同様にウクライナの子供達への支援を行うということですが、パレスチナにおいても激しい戦闘で多くの子ども達が犠牲になっており、今ほど世界平和の重要性を考えなければならない時はありません。

環境問題や子ども達の健全育成という重要な課題に、積極的に取り組む皆様の活動が、素晴らしい実績を残されるよう願っております。

開催にご尽力された皆様に敬意を表しますとともに、今後の更なるご活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



夢キャンドルナイト 2024 に寄せて



衆議院議員
福島 伸享

この度は、「夢キャンドルナイト 2024」のご開催を心よりお慶び申し上げます。

「五十年後の子どもたちへ」をテーマに、環境問題の啓発や災害復興支援、最近ではウクライナの子どもたちへの援助など、長年、多岐にわたり社会貢献活動に取り組まれています関係者の皆様に心から敬意を表し、感謝申し上げます。

このイベントが訪れた皆様にとって環境問題を考える機会となり、思い出に残る場となりますことをお祈り申し上げます。

貴団体の益々のご発展と、ご参集の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、お祝いのメッセージいたします。



夢キャンドルナイト 2024 に寄せて



茨城県議会議員
飯塚 秋男

「夢キャンドルナイト 2024」が盛大に開催されますこと心からお慶び申し上げます。

2007年に「50年後の子ども達へ」をテーマのもと、下妻青年会議所の会員が中心となり、「地球温暖化を考える機会を提供すること」「子ども達の未来の夢を応援すること」を目的した啓発イベントとしての「キャンドルナイトしもつま・やちよ」の始まりで、50年後の子ども達の事業として、14,284本のキャンドルで地域の子どもの夢や願いなどを夢キャンドルの灯りが会場を照らします。

年々開催さねるたびに使用済みペットボトルを回収し、利用してキャンドルを飾り、廃油を利用したエコキャンドルの政策によって環境開発部門の優秀な成績をおさめたこともありました。

その間に子ども達の夢や次の世代の子ども達の夢を継続していくためにも、多様な方々が参加する地域の自主自立の真の住民参加型の活動推し進めて、地域の方々と共に、継続的に行っていただきたいと思います。

しかしながら、新型コロナ感染によって9年は開催がみおくれ、「50年後子ども達へ」をテーマに継続してきた活動は、2050年まで続ける出来なくなりました。

海外では、未だウクライナ侵略、イスラエルのガサ地区への攻撃により、若い子ども達が常に犠牲になり尊い命を失うことが悲しい想いがたいません。一日も早く終結を願うばかりです。

今年も「夢キャンドルナイト 2024」開催がすることで、「地球温暖化問題について考える機会を提供すること」「子ども達の未来の夢を応援すること」「世界の平和を願うこと」「災害でこまっている人を助けること」の考えを引き続き継続して、開催されることを望みます。

結びとして、開催の成功とご参加される皆様方のご健勝を心からご祈念もうしあげます



MESSAGE



夢キャンドルナイト 2024 に寄せて

茨城県議会議員
飯田 智男

今年も「夢キャンドルナイト」の夜がやって来ました。

開催にあたり、実行委員会の皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。

今年も残すところ2ヵ月余りとなりましたが、キャンドルの淡い灯りを見つめながら今年起こったさまざまな出来事を振り返り、心静かにいつもと違う一夜をお過ごし下さい。



夢キャンドルナイト 2024 に寄せて



茨城県議会議員
金子 晃久

「夢キャンドルナイト 2024」のご開催、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。
実行委員会の皆様をはじめ関係各位のご尽力に対し、深く敬意を表します。

皆様のご協力おかげで本年も幻想的にキャンドルで灯す下妻市・砂沼広域公園の輝かしい夜を迎えることができましたことを大変うれしく思います。

大勢の人々と眺める幻想的で心がこもった手作りキャンドルは、初めて体験する子どもたちにとっても、大人にとっても、素晴らしい思い出となることでしょう。

今、世界は、ウクライナ紛争やイスラエルガザ地区の紛争問題など平和が脅かされようとしています。学校・病院・公共の施設が破壊され、世界の子供たちの笑顔が失われている現状に私たちも心を痛める日々が続いています。必ずや世界の子供たちに、優しい明るい灯を点灯する日を取り戻し、世界の平和を守らなくてはならないと決意をしています。「夢のキャンドルナイト 2024 の灯」が、世界中の子供たちへ届くことを願っています。

私も県議会議員としても、一人の父親としても、子供たちの明るい未来のため、郷土茨城のため全力で、子供たちの笑顔、県民皆さまが笑顔で送られる日々を守ってまいります。

結びに、キャンドルを作成した子供たちの心の中に、幾年も灯し続けられることをご祈念申し上げ、挨拶いたします。